

とっとり退職者連合

第17号 2017年1月1日

鳥取退職者連合

〒680-0847 鳥取市天神町 30-5

TEL (0857) 26-6605・FAX (0857) 26-6615

発行人・齋木兵治 編集人・山田敏明



安心・信頼の社会保障制度の確立で
生き生きと安心して暮らせる社会にしよう！

あけまして
おめでとうございます

鳥取退職者連合
会長 齋木兵治



ご健勝にてご家族お揃いで新しい年を迎えられたことと存じます。

旧年中は鳥取退職者連合の諸活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、心から御礼申し上げます。

さて、私は今年で77歳、80歳が目前となりました。戦中生まれとはいえ、大戦の記憶は定かではないものの、退職者連合のみなさま方は戦後高度成長期を経て「平和で安定・安心した社会」が、きっときっと訪れるものとばかり信じてきました。

しかし、世界的保護主義の蔓延、我が国の政治・経済状況を鑑みますと、不安と憂いに満ち「何とかならんもんか」と激昂を押さえずにはいられません。

民進党に課題多しと言えども、第二次安倍政権が誕生して4年です。これほど急速にナショナリズム（愛国心強要）とポプリズム（大衆迎合主義）が政治的に利用・浸透されるとは驚愕です。世界の右傾化進行に便乗し、彼と祖父の悲願であった再び戦争を可能とする自主（明治）憲法の制定と、その実現のための生活差別化が推し進められている背景は明確です。

国内においては、原発政策を全て否定するものではありませんが、新たな電力供給に素直に向かい合う姿勢と、その議論経過もないままに「再稼働ありき」に進んでいます。高齢者の生活の糧でもある社会保障制度では、高齢者が増加し、経済活動を鈍化させているとも言わないばかりに医療・年金制度等で圧力をかけ、現役世代の理解を得ようとしています。

一方で、我が国の将来を担う子ども達は、女性の公平・公正な社会進出を否定し、子ども達の貧困率は世界最悪の6人に1人です。

社会人を迎える大学生では、1人平均300万円の奨学金を借り受け、就労後も数十年と返済を余儀なくされる学生は実に2人に1人です。憲法の定める教育・勤労・納税の国民義務そのものを希薄化しつつ、「いつか来た道」に誘導しようとする手法です。

過激派イスラム国と中東情勢、そして難民救済問題等など、今こそ国際社会は原点に立ち返った平和社会の建設の理念のもとに協力を惜しまない体制が不可欠ですが、前述したナショナリズムの台頭によって、世界全体が危機的状況へと進みつつあります。憂えるべき状況です。

人生の歳月を重ねすぎ、新春を迎えたとはいえ「愚痴」が多くなりました。

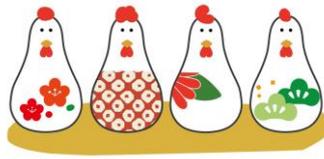
しかし、厳しく、貧しく、苦しい社会状況の中で、歯を食いしばり這いつくばった私たちの経験則こそ、フル発揮すべき時期だと考えます。

今年は、政権選択を問う衆議院選挙が確実視されます。暴走する安倍政権を打倒しない限り、我が国の安定した平和な社会は確立しないと断言できます。

経験者が示しましょう。経験者の諸活動を今一度検証いただきましょう。

難題多き「酉年」です。退職者連合を代表して老骨に鞭を打ち、生活者中心の社会建設に向けた諸活動におおいに奮闘する決意です。関係諸方面からのご指導をお願い申し上げ、「年頭」の決意といたします。





連合鳥取
会長 本川 博孝



RENGOキャンペーン
一人ひとりが主役です。

新年あけまして
おめでとうございます。

会員のみなさまには、ご家族お揃いで、健やかな新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

日頃より、連合鳥取の運動に対しまして、ご理解とご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

わが国は、急激な超少子高齢化・人口減少という変化に直面し、経済成長の担い手である労働力人口の減少が経済を縮小させ、社会保障制度の持続にも大きな影響を及ぼし、社会のあらゆる面に悪影響をもたらしています。

増大し続ける非正規雇用、そして収入格差拡大が相まって、将来の雇用・生活に対する希望が失われかけています。

今、必要なことは、労働者を労働力としてだけでなく人として尊重する社会、誰ものが生活が成り立ち、誰もが社会参加できる環境を実現することです。

社会の不条理に立ち向かい、すべての働く者・生活者の希望と安心を取り戻し、暮らしの底上げ・底支え、格差是正、そして、「働くことを軸とする安心社会」を実現することが、連合運動のテーマです。

連合鳥取は働く者の拠り所として、さらなる運動の強化と、地域に顔の見える運動を進めてまいります。引き続き、熱いご支援をお願い申し上げます。

会員みなさまをはじめご家族のみなさまにとって、素晴らしい年になることを祈念いたします。

連合鳥取は **湯原俊二** さんを

推薦しています <https://www.yuhara.net/>

連合鳥取は、次期「第48回衆議院議員選挙」に向けて、「2016年度第5回拡大執行委員会（2016.4.20開催）」において、

民進党公認の予定候補者・湯原俊二さんを推薦決定しています。そして、連合本部へ

推薦要請を行い、「連合第8回中央執行委員会（2016.5.19開催）」において連合の推薦決定を受けています。

湯原さんの信念・活動について、ご家族・ご友人にご紹介してください。



連合鳥取の活動は

ホームページ <http://www.rengo-tottori.net/> をご参照ください

— 老後を安心して暮らせる社会にしよう！ —

鳥取退職者連合「第24回定期総会」を開催！

鳥取退職者連合は10月13日（木）、ホープスターとっとり（鳥取市）において、代議員31人（定数32人）、執行部16人（定数18人）、傍聴4人の参加により、「第24回定期総会」を開催しました。

総会開催の前段に、日本退職者連合副事務局長の野田那智子さん（写真右）を講師に迎え、「私たちを取り巻く今日の課題」として「年金・介護の法改正」について講演を行い、問題点と今後の課題・取り組みについて意識合わせを行いました。

学習会終了後、議長に角敏男代議員（NTT退職者の会）を選出し、斎木兵治会長のあいさつのもと、来賓としてお迎えした連合鳥取・弘中光典副会長、日本退職者連合・野田那智子副事務局長、鳥取県労働者福祉協議会・安長章理事長、中国労働金庫鳥取県営業本部・奥田康寛調査役、全労済鳥取県本部・五十嵐美知義本部長より連帯・激励のあいさつをいただきました。

その後、早速議事に入り、「2016年度活動」の総括を行うとともに「2017年度活動方針・予算」ならびに、「2017-2018年度役員体制」を決定し新年度をスタートしました。



ご来賓のみなさま



写真上段左から／弘中様 野田様 下段左から／安長様 奥田様 五十嵐様



あいさつする斎木会長と角議長（上段）



<退任のあいさつ> 左から
小松国政前会計監査（林退会）
原田健前副会長（自治退）
尾上賢二前幹事（UAゼンセン）

<2017年度役員> ~よろしくお祈いします~

会 長	斎木兵治（JR連合）	副 会 長	前土居一泰（JP労組）	宮本秀美（JR連合）
事務局長	山田敏明（情報労連）	会計監査	有田 剛（JP労組）	磯江悦志（私鉄総連）
幹 事	角 敏男（情報労連）	松 嶋 進（JP労組）	伊藤源蔵（自治労）	
	板持 昶（JR連合）	山田泰子（日教組）	正木直志（私鉄総連）	
	秋久正行（日教組）	後藤康夫（UAゼンセン）	江谷明則（森林労連）	
	_____（東部地区協）	平田義人（中部地区協／自治労）	藤井那庶（西部地区協／JR連合）	

2017年度活動スタート！

—「第1回幹事会（2016.11.4）」で決定—

鳥取退職者連合は11月4日（金）、鳥取県労働会館（鳥取市）において、「2017年度第1回幹事会」を開催し、2017年度の具体的活動について協議、確認しました。

■次年度定期総会■

◇鳥取退職者連合「第25回定期総会」

- ・日時 2017年10月13日（金）
- ・場所 中部
- ・参加者 代議員・執行部
- ・その他 ①「全県学習会」を開催する。
②会場の予約関係による予備日を10月12日とする。

■組織拡大の取り組み■

- ①「組織拡大委員会」を設置します。
 - ・委員構成
（三役） 齋木会長、前土居副会長、宮本副会長、
山田事務局長
（地区協事務局長）
（東部地区協）、
平田事務局長（中部）、
藤井事務局長（西部）
- ②「組織拡大委員会」の検討事項
 - ・「委員長」の選出
 - ・組織拡大に向けた取り組み方法
（個人会員の検討を含む） etc.

■その他■

◇2017 全国高齢者集会

- ・日時 2017年9月14日（木）13時00分～
- ・場所 東京・文京シビックホール
- ・参加者 齋木会長、山田事務局長
- ・その他 基本2人の参加だが、希望者がいれば追加の参加者がある場合もある。

◇「とっとり退職者連合＜速報＞」の発行

- ・タイムリーな情報をお届けするため、2017年度（2016.11.4）より「速報」を発行していきます。

■グラウンドゴルフ大会■

10月21日に発生した「鳥取県中部を震源地とする地震」の影響により、本年度の開催は「中止」とします。

次回大会は、2017年10月頃の開催とします。

**※被災されたみなさまに心より
お見舞い申し上げます※**

※グラウンドゴルフは、各地区協でもそれぞれ年に1～2回大会を開催している大人気のスポーツです。

会員のみなさま、交流の場として、お誘いあわせの上、ご参加ください。

■政策・制度（社会保障制度等）の 要請行動■ ※5ページを参照※

■連合鳥取との連携■

- ①現退一致の活動として、各地区の「メーデー大会」「ピースウォーク」に参加します。
 - ・第88回メーデー大会／2017年4月29日（土）^{予定}
 - ・ピースウォーク／2017年7月下旬～8月上旬
- ②連合鳥取からの参加要請による各種行事に参加していきます。
- ③選挙については、定期総会の確認により行動していきます。

政策・制度(社会保障制度等)の要請行動を実施

一鳥取県&鳥取・倉吉・米子市&八頭町一

12月20日(火)、鳥取県庁に齋木会長他7人が出向き、林昭男鳥取県副知事に、
 連合鳥取と連名の17項目にわたる「社会保障制度等に関する要請書」を手交しま
 した。

今後、県からの回答を受け、担当の部局と意見交換を実施する予定です。

社会保障制度等に関する要請 (骨子)

<持続可能な社会保障制度>

1. 「人間の安全保障」の完備
2. 社会保障の改革は関係者の合意と機能強化重視で
 行うこと。

<年金制度>

3. マクロ経済スライド調整の名目下限方式の堅持

<地域包括ケアシステムについて>

4. 選択可能な統合された医療・介護ケアシステムの
 確立
5. サービス提供体制の整備
6. 人材の育成・確保と財政基盤の整備
7. 関係者間の合意形成を基本に速やかな推進

<医療制度>

8. 新しい国保制度
9. 国への働きかけ

<介護保険制度について>

10. 在宅生活支援サービス基盤の整備・拡充
11. 高齢者が安心して暮らせる居住の場の整備
12. 介護事業労働者の処遇改善とその検証
13. 企画・運営への労使代表、高齢者団体の参画

<地域公共交通の充実>

14. 地域公共交通の整備・再編成
15. 「地域公共交通再編実施計画」の策定
16. 利用者利便の向上

<審議会等への参画について>

17. 社会保障審議会等委員に退職者連合から選任



林副知事(左)に要請書を手交する齋木会長(右)



福間裕隆県議会議員(手前)も
 連合鳥取推薦県議会議員を代
 表して同席いただきました



また、東部・中部・西部地区協議会と連合鳥取各地域協議会は、12月~1月にか
 けて、当該の市町に同様の要請を実施し意見交換を実施していきます。

- ・東部 / 鳥取市・八頭町…12/19 要請書提出、1月下旬意見交換予定
- ・中部 / 倉吉市…………… 1/10 要請書提出、 //
- ・西部 / 米子市……………12/22 要請書提出、 //



介護の現場を知ろう！

一政策・制度要求に向けて

鳥取退職者連合「第1回学習会」を実施一

11月24日(木)、鳥取市若葉台の「特別養護老人ホーム・若葉台」(鳥取福祉会)を訪問し、「介護の現場」について学習会を実施しました。

参加者は8人で二班に分かれホーム内を見学した後、職員のみなさんと「介護の現状及び課題」について意見交換を行いました。

心をこめたお世話をするため懸命に取り組んでいる職員のみなさんの姿を見るとともに、「職員の雇用状況」や「各種職種の処遇改善に向けて要望すること」、「介護福祉士の医療行為拡大」などについて、実際に介護・看護の現場のみなさんから意見をいただきました。

鳥取退職者連合は12月から1月に実施する行政への要請行動の中で、この「学習会」で得た内容を活かしていくこととしました。



☆3つの施設を見学

・従来型 ・地域密着型 ・グループホーム

どこも広く、明るく、開放的に工夫されていた。今回の学習会は、連合鳥取推薦鳥取市議の長坂則翁さん(写真上・右)に紹介いただいた。



☆ふんわり食を試食 ・食べる楽しみで、食欲増進を！

従来の「キザミ食・ミキサー食」での問題点を改善し、香りや形を工夫し、嚥下しやすく調理した「ふんわり食」を試食した。食材をすりつぶし、凝固剤を入れ、急速冷凍&型に入れて形成して、見た目も触感も味・香りまで“まさしくコロケ！&まさしくトマト！”なんと「握りずし・天ぷら・鮭の塩焼き」などできるそう！



☆意見交換であいさつする齋木会長

「鳥取退職者連合として、初めての施設見学。今後の行政(県・市町村)要請に向けた基礎にしていきたい。」とあいさつした。





お近くの地区協活動と一緒に参加しましょう!

東部地区協の活動紹介

※1月12日に「第2回幹事会」を開催し、春以降のイベントを計画します。決定次第ご案内しますのでご参加ください。

◇報告◇

☆グラウンドゴルフ大会&懇親会

- <第27回大会> 4月13日(水)/レーク大樹 ※懇親会も開催
団体戦 11チーム (7組織)、個人戦 76人、総勢 77人が参加
- <第28回大会> 11月18日(金)/コココーラ・ウエストスポーツパーク
団体戦 9チーム (7組織)、個人戦 66人、総勢 67人が参加



☆元気で長生きできる食生活を学ぶ「料理教室」を開催

東部地区協では、毎年、元気で活躍するための基本である「食」に関わる活動を実施しています。

2016年度は8月23日(火)、鳥取市中央保健センターより栄養士を講師に迎え、調理実習&試食昼食と講演を実施しました。



☆その他

東部地区協は地域貢献として「春と秋の砂丘一斉清掃」に参加しています。

☆連合鳥取・東部地協との連帯

連合鳥取東部地協主催の「春闘総決起集会」「メーデー大会」「ピースウォーク」などに参加しています。



中部地区協の活動紹介

※中部地区協は仲間の親睦や連帯を最重点にしながら、高齢社会を取り巻く身近な課題に取り組んでいます

◇2017年度予定◇

<グラウンドゴルフ大会>

年2回開催していましたが、グラウンドゴルフ大会は、秋大会が県の大会と重なることから、今年度は年1回の開催とし、本年度は5月の開催を予定しています。(開催場所は、北栄町お台場公園・多目的広場)

<料理教室> 毎年実施しています。

11月24日(木)、23人の参加により北栄町中央公民館で開催しました。

当日は、鳥取県中部地震の影響から当日不参加がありましたが、「水餃子とあさりのスープ煮」を作りました。餃子の皮も手作りに挑戦し、ふっくらと膨らんだ水餃子ができあがり、あさりスープと一緒に美味しくいただきました。



<陶芸教室> 6月を予定しています。

<囲碁・将棋大会> 7月を予定しています。

☆連合鳥取・中部地協との連帯

昨年度は、連合鳥取中部地協とともに「メーデー大会」「ピースウォーク」などの活動に参加しました。

今後も、連携を図りながら、高齢化社会の問題の共有と平和活動などの国民運動に取り組んでいきます。



西部地区協の活動紹介

※西部地区協はみなさんが参加しやすいイベントを計画し、親睦と交流を深めています。

◇2017年度予定◇

<グラウンドゴルフ大会>

会員の健康と親睦を深める活動として、毎年、「グラウンドゴルフ大会」を開催しています。本年度の計画が決定し次第、みなさんにご案内します。



<ブルーベリー狩り>

毎年、大山での「ブルーベリー狩り」を実施しています。本年度の計画が決定し次第、みなさんにご案内します。



☆連合鳥取・西部地協との連帯

連合西部地協主催の「新春賀詞交換会」「メーデー大会」等に参加しています。



■退職者連合も情報発信中■

日本退職者連合（略称／退職者連合）は、各種取り組みを実施した際、「ふれあい情報」を発行し、会員のみなさまに活動の趣旨や経過について報告をしています。

しかし、この機関紙については、発行部数の関係上、すべての会員のみなさまのお手元まで届けることができていません。より多くの会員のみなさま、現職の労働組合役員・組合員のみなさまにも退職者連合の取り組みをご確認いただくため、ホームページを開設されていますのでご紹介します。

ホームページアドレス <http://tr.jtuc-rengo.jp/>

退職者連合 で検索

.....<インフォメーション>.....

～お誘い合わせてお出かけください～

第63回

入場料 無料

勤労者美術展

写真 | 洋画 | 日本画 | 書道 同時開催 わたしの熱中作品展

第63回 鳥取県勤労者美術展 2017

1.15日 - 22日

午前9時～午後5時 会場 どりぎん文化会館 展示室
★最終日1月22日は午後3時まで 鳥取市尚徳町101-5

～どなたでもご応募いただけます～

ご興味のある方は、鳥取退職者連合へご連絡を！
☎0857-26-6605～

第10回 連合・ILEC

幸せさがし文化展

どなたでも応募できます！

作品募集

募集 俳句・川柳 — 2017年 2月1日◎～5月31日◎
期間 絵画・写真・書道 — 2017年 4月1日◎～5月31日◎

- 賞 = 俳句・川柳 — 連合大賞・ILEC大賞 各5万円ほか
絵画・写真・書道 — 連合大賞・ILEC大賞 各10万円ほか
- 主催 = 連合 / (公社) 教育文化協会
- お問い合わせ = (公社) 教育文化協会 (略称: ILEC) TEL.03-5295-5421

詳しいことは 幸せさがし文化展 検索